

# 平成26年度中川村普通会計決算状況

会計名	頁
一般会計	2～19
特別会計	
国民健康保険事業特別会計	20
介護保険事業特別会計	21
後期高齢者医療特別会計	22
公共下水道事業特別会計	23
農業集落排水事業特別会計	24

# 平成26年度 (2014) 一般会計決算報告書

## 決算収支の状況

(単位:千円)

区 分	平成26年度	平成25年度	対前年度 (増減率)
歳入総額 ①	3,639,100	3,626,170	12,930 (0.4%)
歳出総額 ②	3,422,386	3,341,900	80,486 (2.4%)
歳入歳出差引額 ①-② ③	216,714	284,270	△ 67,556 (△23.8%)
翌年度へ繰り越すべき財源 ④	11,390	5,985	5,405 (90.3%)
実質収支 ③-④ ⑤	205,324	278,285	△ 72,961 (△26.2%)
単年度収支 ⑥	△ 72,961	10,207	△ 83,168 (△814.8%)
積立金 ⑦	700	130,600	△ 129,900 (△99.5%)
繰上償還金 ⑧	163,632	97,180	66,452 (68.4%)
積立金取崩し額 ⑨			
実質単年度収支 ⑥+⑦+⑧-⑨ ⑩	91,371	237,987	△ 146,616 (△61.6%)

(平成26年度地方財政状況調査)

(注)

- 1) 単年度収支⑥は、H26実質収支-H25実質収支
- 2) 積立金⑦及び積立金取崩し額⑨は、財政調整基金の額
- 3) 繰上償還額⑧は、繰上償還額のうち「任意に行ったもの」の額

## 中川村の平成26年度決算に基づく健全化判断比率

(地方公共団体の財政の健全化に関する法律第2条に基づく比率)

	実質赤字比率		連結実質赤字比率		実質公債費比率		将来負担比率	
	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成25年度
<b>中川村</b>	-	-	-	-	<b>4.6</b>	<b>6.6</b>	-	-
早期健全化基準	15.0		20.0		25.0		350.0	
財政再生基準	20.0		30.0		35.0			

(注)

- 1) 実質赤字比率は、一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- 2) 連結実質赤字比率は、全会計を対象とした実質赤字(又は資金の不足額)の標準財政規模に対する比率
- 3) 実質公債費比率は、一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率(3カ年平均)
- 4) 将来負担比率は、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

# 歳 入 の 概 要

(単位:千円)

区 分	平成26年度			平成25年度			対前年度	
	決算額	うち経常一般財源	決算額 構成比	決算額	うち経常一般財源	決算額 構成比	増減額	増減率
1 村 税	452,187	452,187	12.4%	447,930	447,930	12.4%	4,257	1.0%
2 地 方 譲 与 税	48,527	48,527	1.3%	50,954	50,954	1.4%	△ 2,427	△ 4.8%
(1) 地方揮発油譲与税	14,530	14,530	0.4%	15,567	15,567	0.4%	△ 1,037	△ 6.7%
(2) 地方道路譲与税								
(3) 自動車重量譲与税	33,997	33,997	0.9%	35,387	35,387	1.0%	△ 1,390	△ 3.9%
3 利 子 割 交 付 金	957	957	0.0%	973	973	0.0%	△ 16	△ 1.6%
4 配 当 割 交 付 金	2,726	2,726	0.1%	1,429	1,429	0.0%	1,297	90.8%
5 株式等譲渡所得割交付金	2,077	2,077	0.1%	2,410	2,410	0.1%	△ 333	△ 13.8%
6 地 方 消 費 税 交 付 金	51,931	51,931	1.4%	41,153	41,153	1.1%	10,778	26.2%
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	5,160	5,160	0.1%	14,309	14,309	0.4%	△ 9,149	△ 63.9%
8 地 方 特 例 交 付 金	2,071	2,071	0.1%	1,748	1,748	0.1%	323	18.5%
9 地 方 交 付 税	1,807,102	1,693,820	49.7%	1,866,748	1,736,233	51.5%	△ 59,646	△ 3.2%
(1) 普 通 交 付 税	1,693,820	1,693,820	46.6%	1,736,233	1,736,233	47.9%	△ 42,413	△ 2.4%
(2) 特 別 交 付 税	113,282		3.1%	130,515		3.6%	△ 17,233	△ 13.2%
(3) 震 災 復 興 特 別 交 付 税								
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	607	607	0.0%	640	640	0.0%	△ 33	△ 5.2%
11 分 担 金 及 び 負 担 金	11,151		0.3%	9,460		0.3%	1,691	17.9%
12 使 用 料 及 び 手 数 料	84,198	2,299	2.3%	83,191	2,223	2.3%	1,007	1.2%
13 国 庫 支 出 金	264,560		7.3%	152,588		4.2%	111,972	73.4%
14 県 支 出 金	187,373		5.2%	207,820		5.7%	△ 20,447	△ 9.8%
15 財 産 収 入	8,769	6,970	0.2%	7,470	6,632	0.2%	1,299	17.4%
16 寄 附 金	3,273		0.1%	2,401		0.1%	872	36.3%
17 繰 入 金								
18 繰 越 金	284,270		7.8%	280,331		7.7%	3,939	1.4%
19 諸 収 入	54,861	169	1.5%	51,915	168	1.4%	2,946	5.7%
20 村 債	367,300		10.1%	402,700		11.1%	△ 35,400	△ 8.8%
うち臨時財政対策債								
合 計	3,639,100	2,269,501	100.0%	3,626,170	2,306,802	100.0%	12,930	0.4%

(平成26年地方財政状況調査)

# 税 収 入 入 の 状 況

(単位:千円)

区分	科目別	調定済額		収入済額		徴収率			収入済額の対前年度増減率	[参考]人口1人当たり額(円)		
		現年課税分	滞納繰越分	合計	現年課税分	滞納繰越分	合計	26年度		25年度	比較	中川村
1 村	村民税	194,867	5,169	200,036	193,501	3,111	196,612	98.3%	97.2%	1.1%	38,088	38,191
	(1)個人均等割	8,646	224	8,870	8,584	141	8,725	98.4%	97.1%	1.3%	1,690	1,269
	(2)所得割	175,431	4,499	179,930	174,177	2,830	177,007	98.4%	97.2%	1.2%	34,290	31,178
	(個人計)	(184,077)	(4,723)	(188,800)	(182,761)	(2,971)	(185,732)					
2 固定資産税	(3)法人均等割	8,394	446	8,840	8,344	140	8,484	96.0%	96.2%	△ 0.2%	1,644	2,373
	(4)法人税割	2,396		2,396	2,396		2,396	100.0%	100.0%	0.0%	464	3,372
	(法人計)	(10,790)	(446)	(11,236)	(10,740)	(140)	(10,880)					
	合計	218,905	13,400	232,305	216,133	3,968	220,101	94.7%	94.0%	0.7%	42,638	55,661
普通税	(1)純固定資産税	212,034	13,400	225,434	209,262	3,968	213,230	94.6%	93.9%	0.7%	41,307	53,305
	了土地	42,847	3,294	46,141	42,131	1,025	43,156	93.5%	94.1%	△ 0.6%	8,360	10,096
	イ家屋	109,678	9,044	118,722	107,765	2,739	110,504	93.1%	91.8%	1.3%	21,407	21,434
	ウ償却資産	59,509	1,062	60,571	59,366	204	59,570	98.3%	97.8%	0.5%	11,540	21,775
(2)交付金・納付金	6,871		6,871	6,871		6,871	100.0%	100.0%	0.0%	1,331	2,356	
3 軽自動車税	16,466	99	16,565	16,376	54	16,430	99.2%	99.3%	△ 0.1%	3,183	2,560	
4 村たばこ税	18,944		18,944	18,944		18,944	100.0%	100.0%	0.0%	3,670	7,180	
5 入湯税	100		100	100		100	100.0%	100.0%	0.0%	19	471	
合計	449,282	18,668	467,950	445,054	7,133	452,187	96.6%	95.8%	0.8%	87,598	104,063	
国民健康保険税	117,820	6,027	123,847	115,215	2,389	117,604	95.0%	95.2%	△ 0.2%	-	-	

(平成26年地方財政状況調査)

【参考】平成25年度全国類団(Ⅱ-0)数値の人口 H26.1.1現在 5,162 人  
 【住民基本台帳搭載人口 H26.4.1現在 6,864 人】

# 歳 出 の 概 要

(単位:千円)

区 分	平成26年度			平成25年度			前年度対比	
	決算額	うち、 経常一般財源等	決算額 構成比	決算額 構成比	うち、 経常一般財源等	決算額 構成比	増減額	増減率
1 人件費	577,741	512,137	16.9%	585,439	527,031	17.5%	△ 7,698	△1.3%
2 物件費	469,732	244,830	13.7%	455,021	243,303	13.6%	14,711	3.2%
3 維持補修費	15,613	9,397	0.4%	13,263	3,259	0.4%	2,350	17.7%
4 扶助費	245,578	78,683	7.2%	225,888	78,687	6.8%	19,690	8.7%
5 補助費等	383,066	209,345	11.2%	366,037	212,127	10.9%	17,029	4.7%
内(1)一部事務組合に対するもの	179,621	128,053	5.3%	143,014	130,036	4.3%	36,607	25.6%
訳(2) (1)以外のもの	203,445	81,292	5.9%	223,023	82,091	6.6%	△ 19,578	△8.8%
6 公債費	556,832	393,200	16.3%	483,928	386,748	14.5%	72,904	15.1%
内(1)元利	525,735	362,103	15.4%	448,089	350,909	13.4%	77,646	17.3%
内 償還金	31,091	31,091	0.9%	35,838	35,838	1.1%	△ 4,747	△13.2%
内 訳(2)一時借入金利子	6	6	0.0%	1	1	0.0%	5	500.0%
7 積立金	112,867		3.3%	142,756		4.3%	△ 29,889	△20.9%
8 投資及び出資金								
9 貸付金								
10 繰出金	425,790	395,607	12.4%	452,298	422,586	13.5%	△ 26,508	△5.9%
11 投資的経費	635,167		18.6%	617,270		18.5%	17,897	2.9%
うち、人件費	11,216		0.3%	13,641		0.4%	△ 2,425	△17.8%
(1)普通建設事業費	633,422		18.5%	617,270		18.5%	16,152	2.6%
うち単独事業費	295,017		8.6%	446,965		13.4%	△ 151,948	△34.0%
(2)災害復旧事業費	1,745		0.1%			0.0%	1,745	皆増
歳出合計	3,422,386	1,843,199	100.0%	3,341,900	1,873,741	100.0%	80,486	2.4%

(平成26年度地方財政状況調査)

区 分	金額	区 分	金額
人件費の内訳			
1 議員報酬手当	41,933	7 災害補償基金負担金	509
2 委員等報酬	26,969	8 職員互助会補助金	1,031
3 村長等特別職給与	25,535	9 その他	403
4 職員給	350,940	小 計	577,741
5 共済組合負担金	82,376	事業費支弁人件費	11,216
6 退職手当負担金	48,045	合 計	588,957

# 歳出の内訳及び財源内訳

(単位:千円)

性質別	目的別	議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	災害復旧費	合計	決算額 構成比	
歳出内訳	1 人件費	56,519	233,997	91,839	32,838	57,507	11,570	20,466	3,808	69,197			577,741	16.9%	
	うち職員給	12,222	121,526	75,705	27,528	44,992	9,678	16,280		43,009			350,940	10.3%	
	2 物件費	1,447	107,096	104,132	47,067	34,610	7,136	23,294	7,138	137,812			469,732	13.7%	
	3 維持補修費		804	1,258	331	280	1,019	7,117	197	4,607			15,613	0.4%	
	4 扶助費			243,234						2,344			245,578	7.2%	
	5 補助費等	160	79,890	27,325	61,238	58,514	13,554	4,455	119,937	10,719	7,274		383,066	11.2%	
	6 公債費											556,832	556,832	16.3%	
	7 積立金		12,867		100,000								112,867	3.3%	
	8 投資及び出資金														
	9 貸付金														
	10 繰出金		31	194,709			96,400		134,650					425,790	12.4%
財源内訳	11 投資の経費		36,497	11,508	2,848	130,319	2,859	280,606	26,404	142,381		1,745	635,167	18.6%	
	うち普通建設事業費		36,497	11,508	2,848	130,319	2,859	280,606	26,404	142,381			633,422	18.5%	
	うち災害復旧事業費											1,745	1,745	0.1%	
	歳出合計	58,126	471,182	674,005	244,322	377,630	36,138	470,588	157,484	367,060	564,106	1,745	3,422,386	100.0%	
	歳入振替項目														
財源内訳	国庫支出金		16,628	130,795	1,689			41,660	5,386	44,502			240,660	23,900	
	県支出金		15,482	70,408	2,565	91,178	300		1,161	279			181,373	6,000	
	使用料・手数料		3,861	32,307	10,824	3	79	2,563		3,144			52,781	31,417	
	分・負担金、寄附金		127	4,762		6,766			550	130			12,335	2,089	
	財産収入		754	37	7			15					813	7,956	
	繰入金														
	諸収入		18,434	2,572	1,746	6,659	987	3	4,458	5,480			40,339	14,522	
	繰越金		546				587	132		36			1,301	282,969	
	地方債		1,800				57,400	165,300	45,900	82,000		600	353,000	14,300	
	一般財源	58,126	413,550	433,124	227,491	215,037	34,772	260,915	100,029	231,489	564,106	1,145	2,539,784	△383,153	
	歳計剰余金													216,714	216,714
歳入合計	58,126	471,182	674,005	244,322	377,630	36,138	470,588	157,484	367,060	564,106	1,745	3,422,386	216,714		
歳入合計													3,422,386	3,639,100	

(平成26年度地方財政状況調査)

# 地 方 債 償 の 状 況

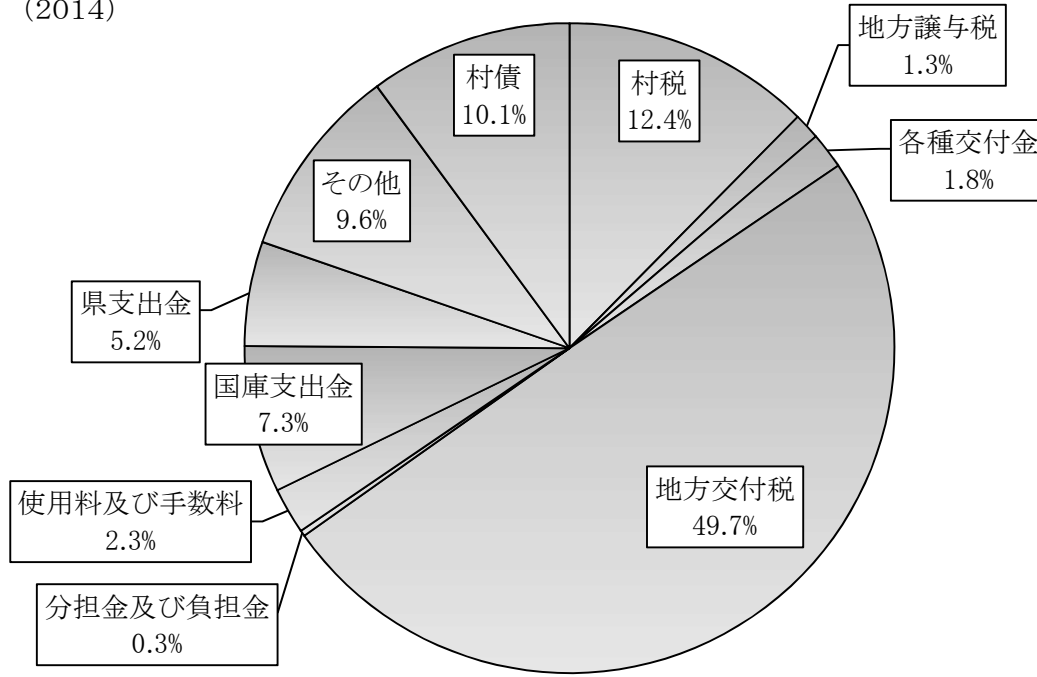
(単位:千円)

区分	平成25年度末 現在高	平成26年度 発行額	平成26年度元利償還額			平成26年度末 現在高(A)	構成比	(A)の借入先内訳	
			元金	利子	計			政府資金	その他
1 公共事業等債	42,794	11,200	2,524	312	2,836	51,470	1.5%	51,470	
2 災害復旧事業債	12,195	600	2,402	116	2,518	10,393	0.3%	10,393	
(1) 単独災害復旧事業債	3,120		242	15	257	2,878	0.1%	2,878	
(2) 補助災害復旧事業債	9,075	600	2,160	101	2,261	7,515	0.2%	7,515	
3 全国防災事業債		28,600			0	28,600	0.9%	28,600	
4 教育・福祉施設等整備事業債	22,160	63,500	2,965	242	3,207	82,695	2.5%	62,600	20,095
(1) 学校教育施設等整備事業債		53,400				53,400	1.6%	53,400	
(2) 一般補助施設整備等事業債	9,200	5,100		92	92	14,300	0.4%	9,200	5,100
(3) 施設整備事業債(一般財源化分)	12,960	5,000	2,965	150	3,115	14,995	0.5%		14,995
5 一般単独事業債	25,633	29,900	4,349	259	4,608	51,184	1.5%	5,576	45,608
うち臨時地方道整備事業債	9,225		3,649	125	3,774	5,576	0.2%	5,576	
うち臨時河川等整備事業債					0	0	-		
うち緊急防災・減災事業債	8,200	29,900		34	34	38,100	1.1%		38,100
6 辺地対策事業債	171,390	18,900	18,797	978	19,775	171,493	5.2%	171,493	
7 過疎対策事業債	2,518,448	214,600	272,095	21,559	293,654	2,460,953	73.9%	2,421,226	39,727
8 国の予算貸付・政府関係機関貸付債 (公有林整備事業債)	40,790		3,198	653	3,851	37,592	1.1%		37,592
9 財源対策債	15,639		5,078	196	5,274	10,561	0.3%	10,561	
10 減税補てん債	3,786		988	17	1,005	2,798	0.1%	2,798	
11 臨時財政対策債	635,072		213,339	6,759	220,098	421,733	12.7%	354,732	67,001
合 計	3,487,907	367,300	525,735	31,091	556,826	3,329,472	100.0%	3,119,449	210,023

(平成26年度地方財政状況調査)

平成26年度  
(2014)

### 歳入決算額の状況



(単位:千円)

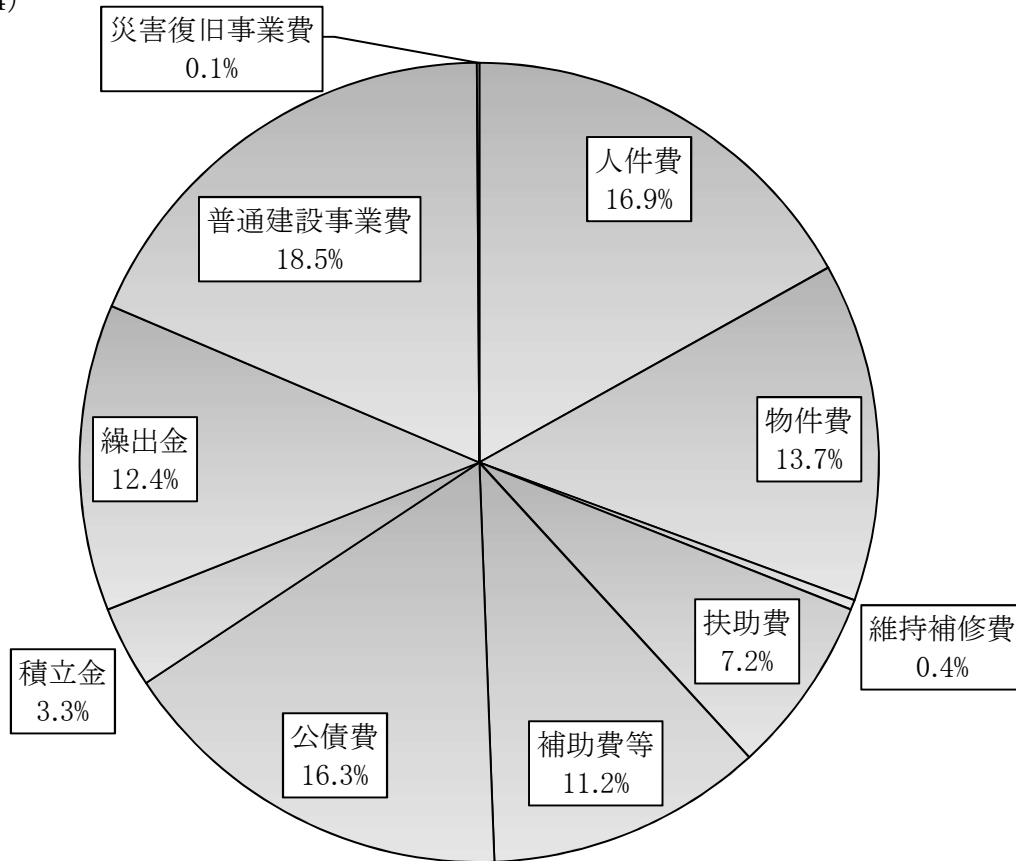
区 分	決算額	構成比	用語の説明
村税	452,187	12.4%	村民税(個人・法人)・固定資産税・軽自動車税・村たばこ税・入湯税
地方譲与税	48,527	1.3%	国税として徴収され、地方公共団体に譲与される税金(所得譲与税・地方道路譲与税・自動車重量譲与税)
各種交付金	65,529	1.8%	
利子割交付金	957	0.0%	利子所得に対する課税(20%)のうち県民税利子割5%の3/5(3%)が市町村に交付
配当割交付金	2,726	0.1%	配当所得に対する課税(10%)のうち県民税配当割3%の63.3%が市町村に交付
株式等譲渡所得割交付金	2,077	0.1%	特定株式等の譲渡所得に対する課税(10%)のうち県民税所得割3%の63.3%が市町村に交付
地方消費税交付金	51,931	1.4%	消費税5%のうち地方消費税(1%)の1/2が、人口・従業者比で市町村に交付
自動車取得税交付金	5,160	0.1%	自動車取得税のうち66.5%が、市町村の道路延長・面積比按分で交付
地方特例交付金	2,071	0.1%	H11からの恒久減税の補てん措置(減税補てん特例交付金)廃止に伴う経過措置としての特別交付金及びH18,H19の児童手当拡充に伴う地方負担補てん措置(児童手当特例交付金)
交通安全対策特別交付金	607	0.0%	道路安全施設に要する経費に充てるため、交通反則金の1/3が交付
地方交付税	1,807,102	49.7%	地方公共団体間の財政の不均衡を調整し、どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるよう財源を補償するため国から交付
普通交付税	1,693,820	46.6%	基準財政需要額－基準財政収入額＝財源不足額(交付基準額)
特別交付税(震災復興分含)	113,282	3.1%	普通交付税で捕捉されない特別の財政需要(震災復興分)に対し交付
分担金及び負担金	11,151	0.3%	事業を行うことにより利益を受ける人が負担するもの(農地事業分担金・福祉事業利用負担金等)
使用料及び手数料	84,198	2.3%	公営住宅の住宅料、保育料や体育施設など公共施設の使用料 戸籍・住民票などの交付手数料【※保育料は予算・決算では負担金】
国庫支出金	264,560	7.3%	特定の事業に対し国からの給付金(負担金・補助金・委託金)
県支出金	187,373	5.2%	特定の事業に対し県からの給付金(負担金・補助金・委託金)
繰入金			特別会計、基金から一般会計への繰入
その他	351,173	9.6%	
財産収入	8,769	0.2%	公有財産のうち行政財産を除いた財産の貸付、出資、交換又は売却などにより生じた収入
寄附金	3,273	0.1%	
繰越金	284,270	7.8%	前年度の決算上の余剰金を受け入れるものをいう
諸収入	54,861	1.5%	他の歳入科目に組み入れることのできない収入(延滞金、加算金、貸付金返済金、預金利子・雑入など)
村債	367,300	10.1%	事業を行うための借入金
合 計	3,639,100	100.0%	

(平成26年度地方財政状況調査)



平成26年度  
(2014)

### 性質別歳出決算額の状況



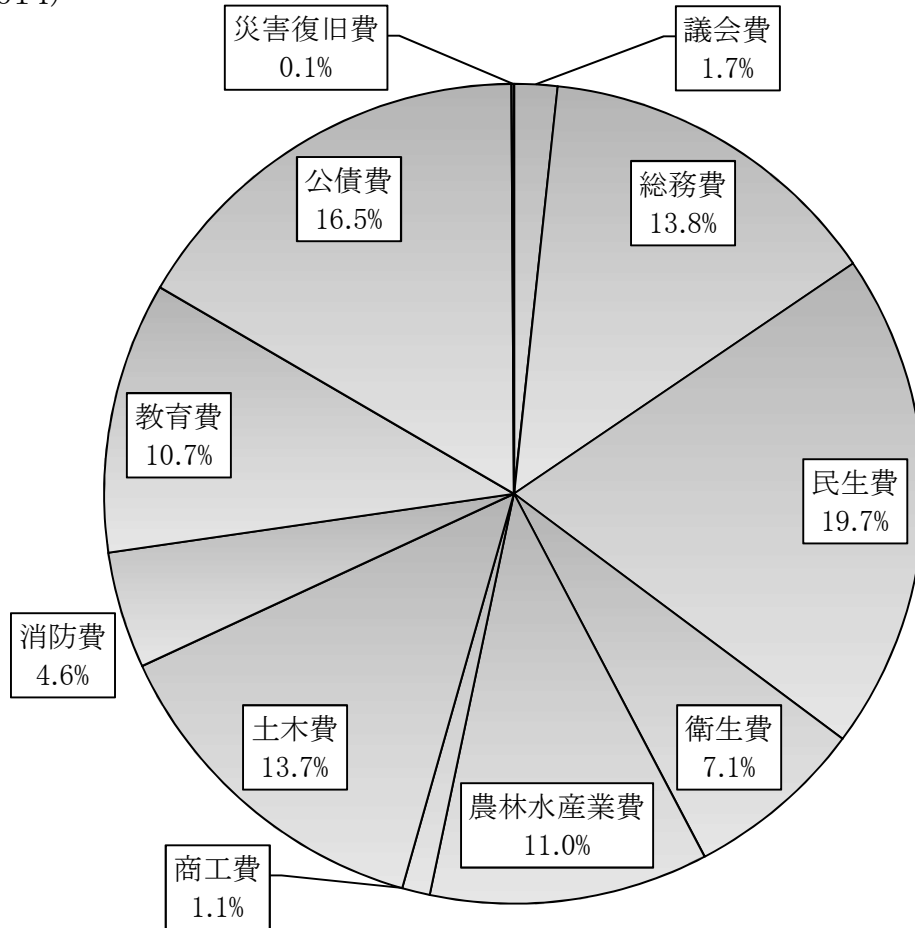
(単位:千円)

区 分	決算額	構成比	用語の説明
人件費	577,741	16.9%	議員報酬・特別職給与・職員給与・委員等報酬・共済費・退職負担金・互助会補助金など
物件費	469,732	13.7%	賃金・旅費・交際費・需用費(維持補修費を除く)・役務費・備品購入費・委託料・使用料・賃借料・原材料費など
維持補修費	15,613	0.4%	村が管理する公共用または公共施設等における維持や補修にかかる経費
扶助費	245,578	7.2%	社会保障制度の一環として現金や物品などを支給する費用
補助費等	383,066	11.2%	負担金・補助及び交付金、報償費、火災・自動車損害保険料、寄付金、公課費など
公債費	556,832	16.3%	事業を行うための借入金の返済金や利息
積立金	112,867	3.3%	基金等に積み立てた費用
繰出金	425,790	12.4%	一般会計から特別会計等に繰出した費用
投資的経費	635,167	18.6%	社会資本の整備に要する経費 (普通建設費、災害復旧費)
普通建設事業費	633,422	18.5%	道路、学校、公営住宅などの新築・改築・改良などの建設事業に要する費用(工事費の他、設計委託料、事務費、人件費等も含む)
災害復旧事業費	1,745	0.1%	災害復旧に要する費用 (道路、河川、農地、農業用施設、林道など)
合 計	3,422,386	100.0%	

(平成26年度地方財政状況調査)

平成26年度  
(2014)

### 目的別歳出決算額の状況



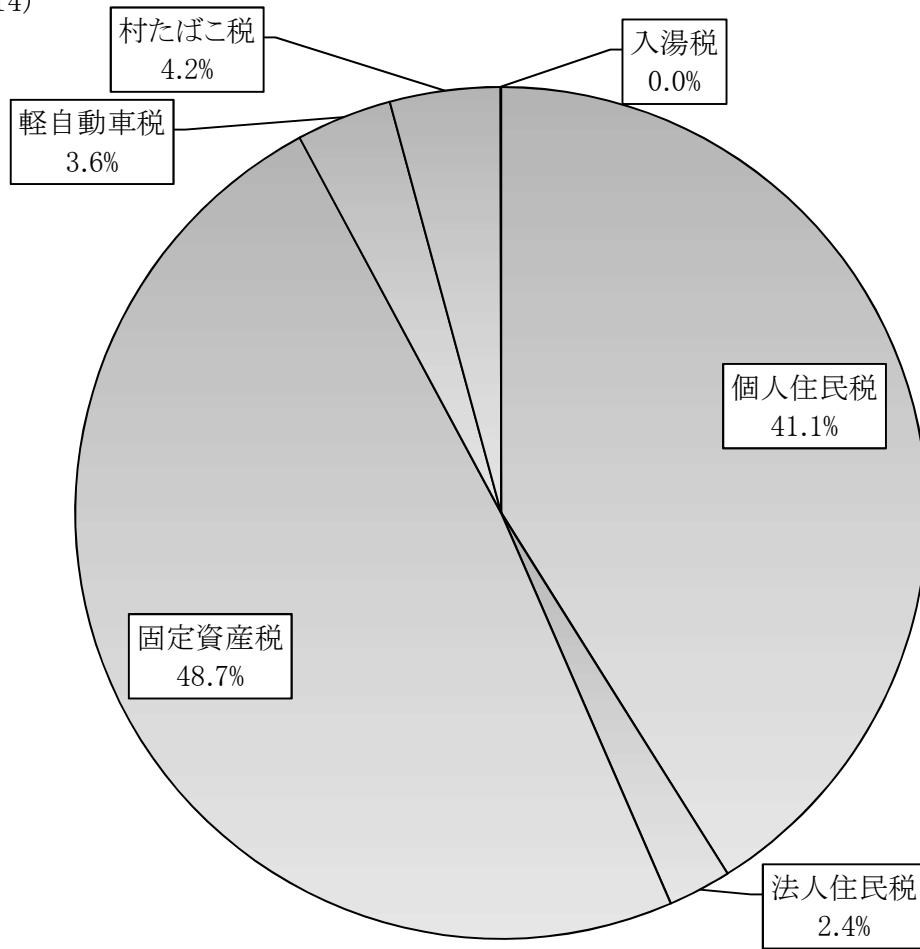
(単位:千円)

区 分	決算額	構成比	用 語 の 説 明
議 会 費	58,126	1.7%	議会の活動に要する経費
総 務 費	471,182	13.8%	村の全般的な管理、企画、財政、徴税、選挙、戸籍・住民票事務、統計、交通安全、防犯、防災などの経費
民 生 費	674,005	19.7%	高齢者・児童・障害者の福祉や生活保護、福祉医療、国民年金などの経費(国保・老人・介護保険特別会計への支出も含む)
衛 生 費	244,322	7.1%	成人老人保健、母子保健、ごみ処理、環境保全などの経費
農 林 水 産 業 費	377,630	11.0%	農業・林業の振興に要する経費 (農集排特別会計への支出も含む)
商 工 費	36,138	1.1%	商工業振興、観光事業に要する経費
土 木 費	470,588	13.7%	道路・公園・村営住宅などの事業に要する経費 (公共下水道特別会計への支出も含む)
消 防 費	157,484	4.6%	消防(常備消防・非常備消防)に要する経費
教 育 費	367,060	10.7%	学校教育、社会教育、社会体育に要する経費
公 債 費	564,106	16.5%	借り入れた村債の元金・利子などの償還金
災 害 復 旧 費	1,745	0.1%	災害復旧に要する経費
合 計	3,422,386	100.0%	

(平成26年度地方財政状況調査)

平成26年度  
(2014)

## 税収入の状況



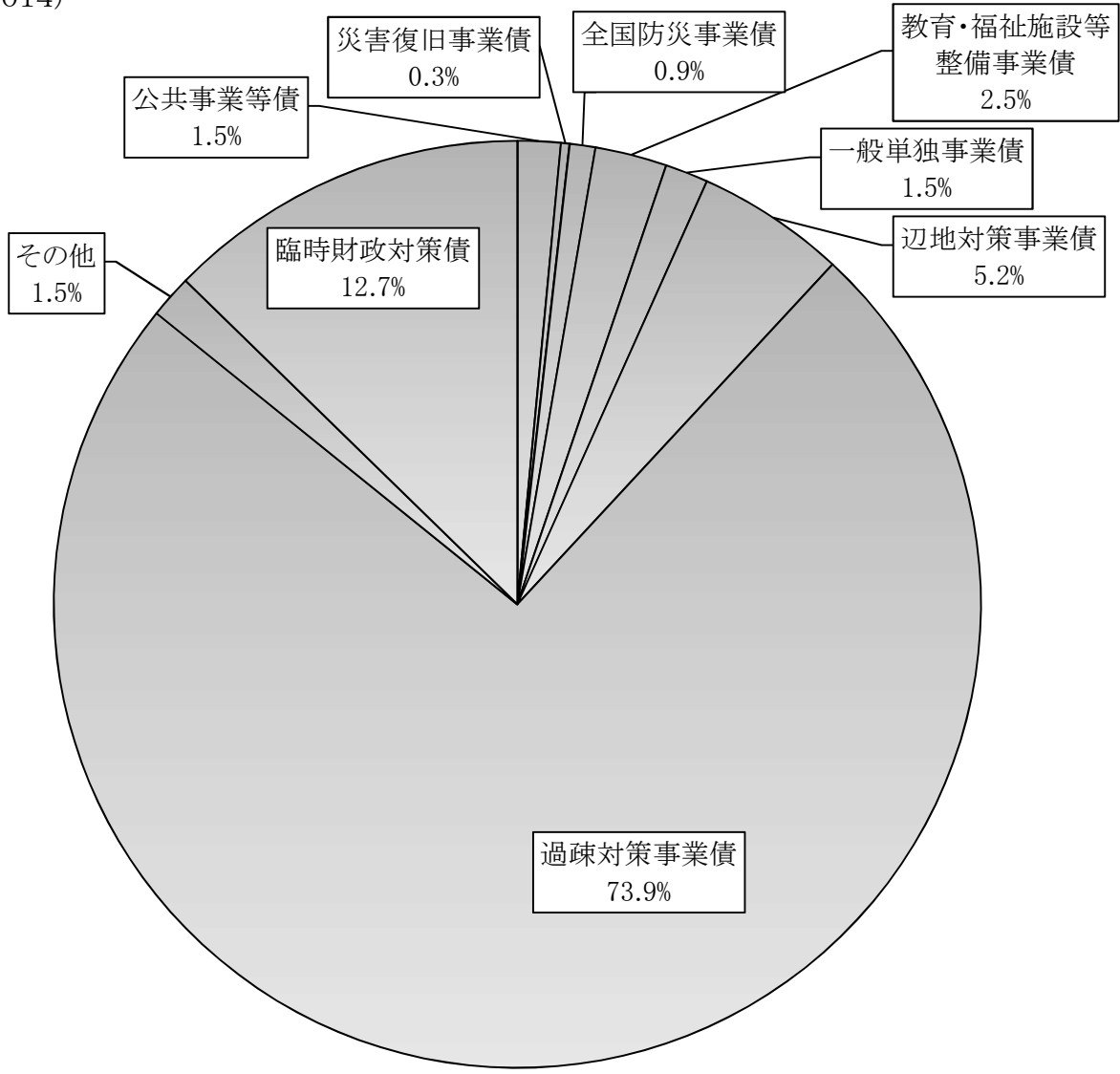
(単位:千円)

税目	決算額	構成比	備考
村民税	196,612	43.5%	
個人均等割	8,725	1.9%	
所得割	177,007	39.2%	
(個人計)	(185,732)	(41.1%)	
法人均等割	8,484	1.9%	
法人税割	2,396	0.5%	
(法人計)	(10,880)	(2.4%)	
固定資産税	220,101	48.7%	
純固定資産税	213,230	47.2%	土地・家屋・償却資産
国有資産等所在市町村 交付金	6,871	1.5%	交付金(国交省・森林管理局・県企業局) 納付金(日本郵政公社)
軽自動車税	16,430	3.6%	
村たばこ税	18,944	4.2%	
入湯税	100	0.0%	
合計	452,187	100.0%	

(平成26年度地方財政状況調査)

平成26年度  
(2014)

### 地方債事業別現在高の状況(一般会計)



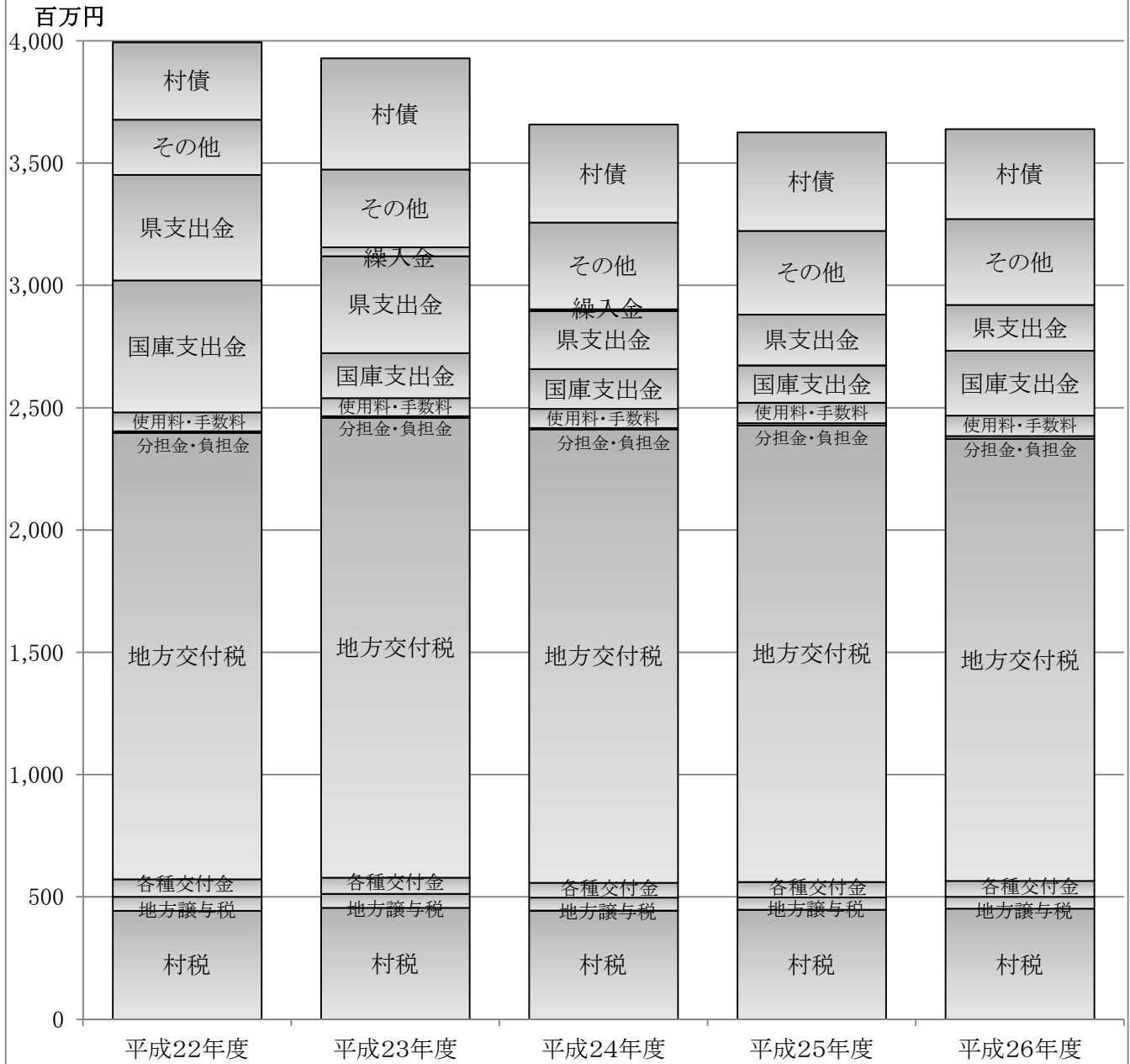
(単位:千円)

区 分	現在高	構成比	区 分	現在高	構成比	
公共事業等債	51,470	1.5%	その他	50,951	1.5%	
災害復旧事業債	10,393	0.3%		国の予算貸付・政府関係機関 貸付債(公有林整備事業債)	37,592	1.1%
全国防災事業債	28,600	0.9%		財源対策債	10,561	0.3%
教育・福祉施設等整備事業債	82,695	2.5%		減税補てん債	2,798	0.1%
一般単独事業債	51,184	1.5%	臨時財政対策債	421,733	12.7%	
辺地対策事業債	171,493	5.2%	合 計	3,329,472	100.0%	
過疎対策事業債	2,460,953	73.9%				

(平成26年度地方財政状況調査)

平成26年度  
(2014)

### 歳入決算額の推移

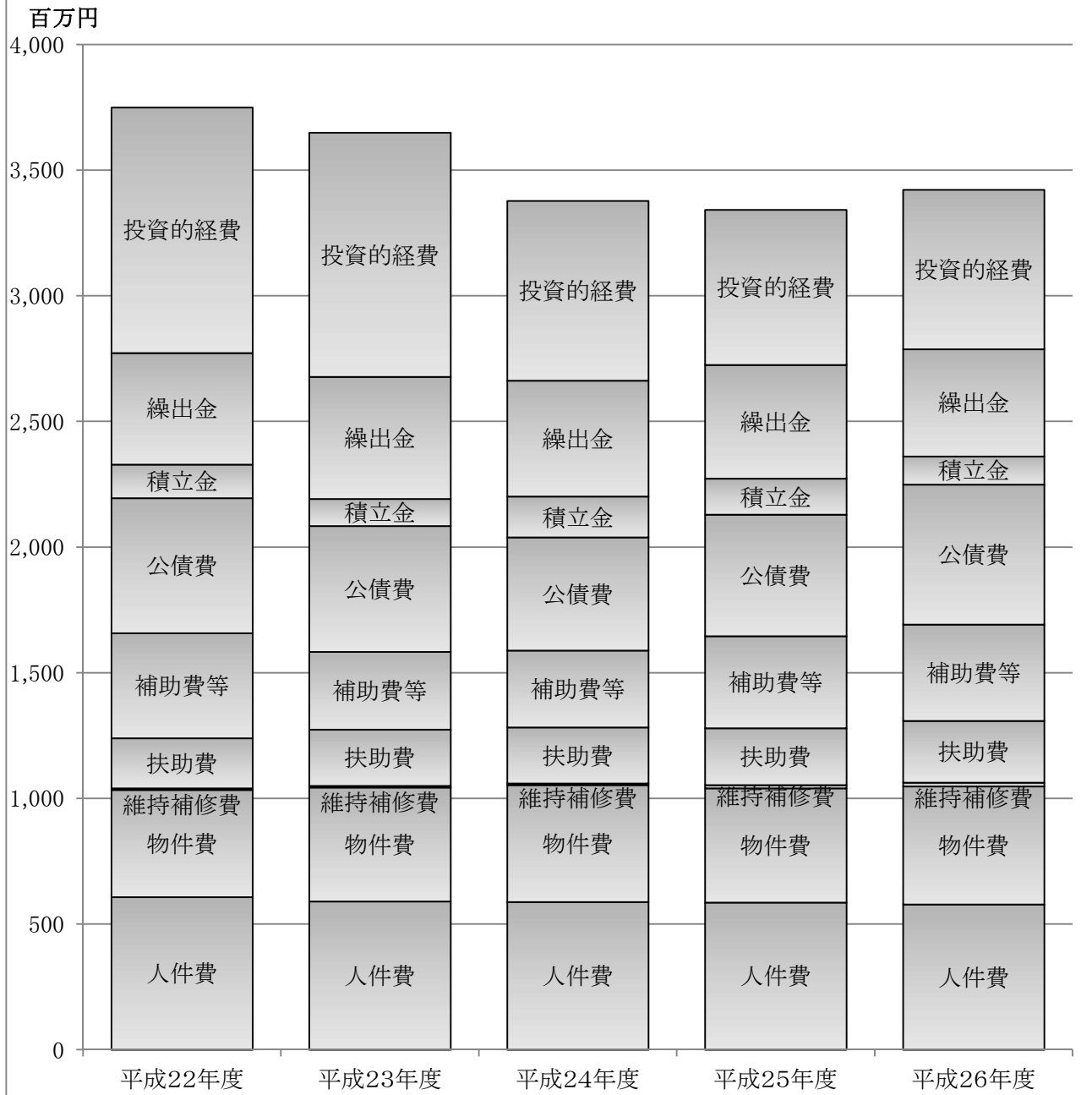


(単位:千円・%)

区 分	平成22年度 (対前年比)		平成23年度 (対前年比)		平成24年度 (対前年比)		平成25年度 (対前年比)		平成26年度 (対前年比)	
村 税	443,507	△ 4.7	456,238	2.9	444,335	△ 2.6	447,930	0.8	452,187	1.0
地 方 譲 与 税	57,841	△ 3.2	56,433	△ 2.4	53,485	△ 5.2	50,954	△ 4.7	48,527	△ 4.8
各 種 交 付 金	71,490	2.0	66,829	△ 6.5	60,295	△ 9.8	62,662	3.9	65,529	4.6
地 方 交 付 税	1,824,968	5.7	1,880,245	3.0	1,853,939	△ 1.4	1,866,748	0.7	1,807,102	△ 3.2
分 担 金 及 び 負 担 金	6,023	△ 47.1	6,590	9.4	5,054	△ 23.3	9,460	87.2	11,151	17.9
使 用 料 及 び 手 数 料	77,415	7.6	73,799	△ 4.7	78,372	6.2	83,191	6.1	84,198	1.2
国 庫 支 出 金	539,996	2.6	183,081	△ 66.1	162,972	△ 11.0	152,588	△ 6.4	264,560	73.4
県 支 出 金	431,082	56.2	396,622	△ 8.0	237,262	△ 40.2	207,820	△ 12.4	187,373	△ 9.8
繰 入 金		皆減	36,104	皆減	6,806	皆増		皆減		
そ の 他	225,527	△ 14.7	318,142	41.1	354,476	11.4	342,117	△ 3.5	351,173	2.6
村 債	316,650	△ 48.8	455,300	43.8	400,850	△ 12.0	402,700	0.5	367,300	△ 8.8
合 計	3,994,499	△ 2.3	3,929,383	△ 1.6	3,657,846	△ 6.9	3,626,170	△ 0.9	3,639,100	0.4

(平成25年度地方財政状況調査)

## 性質別歳出決算額の推移



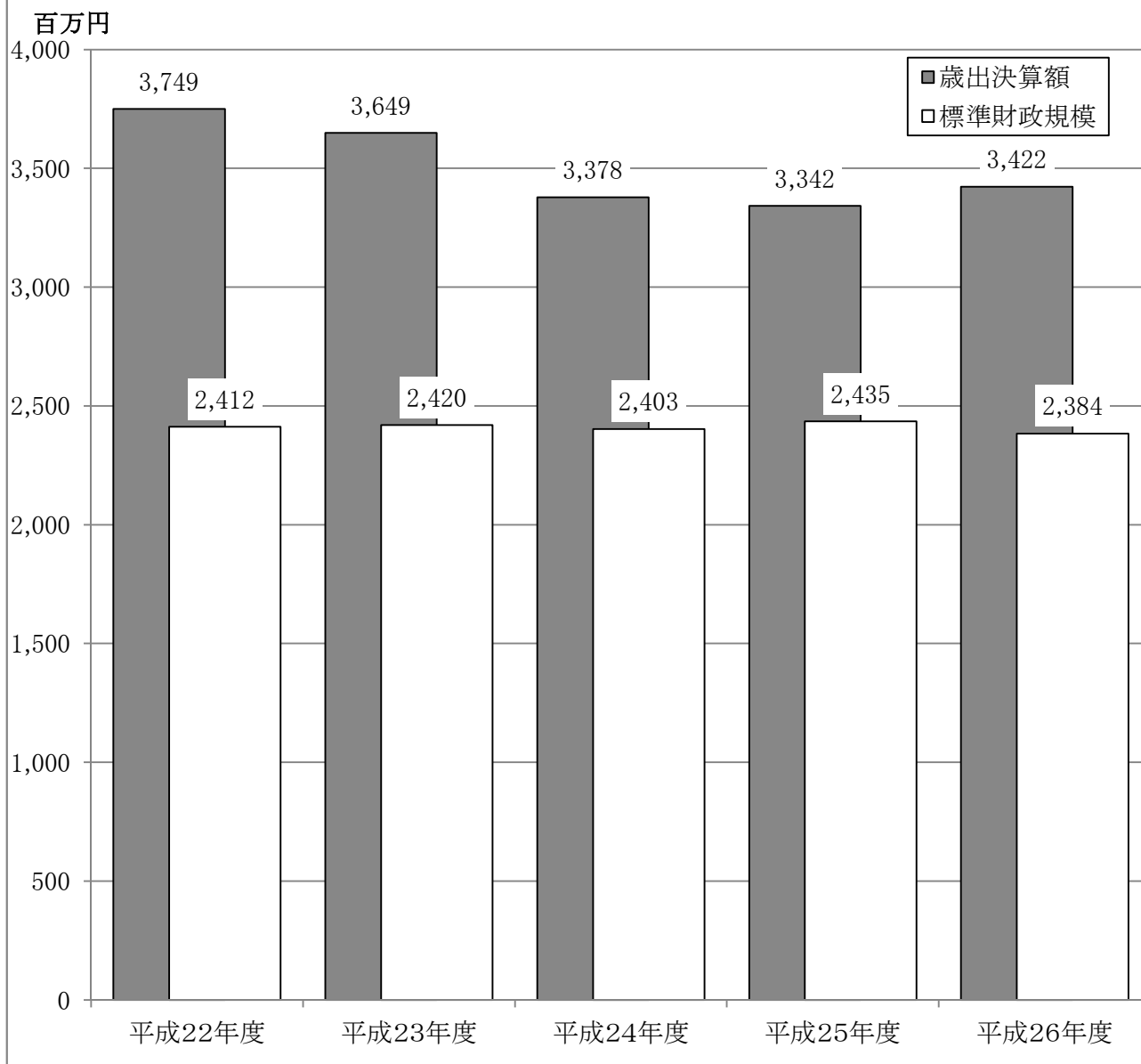
(単位:千円・%)

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	対前年比		対前年比		対前年比		対前年比		対前年比	
人件費	606,982	△ 4.0	590,424	△ 2.7	587,731	△ 0.5	585,439	△ 0.4	577,741	△ 1.3
物件費	426,521	7.3	453,126	6.2	465,640	2.8	455,021	△ 2.3	469,732	3.2
維持補修費	6,962	19.3	5,966	△ 14.3	6,126	2.7	13,263	116.5	15,613	17.7
扶助費	199,605	38.6	224,569	12.5	223,188	△ 0.6	225,888	1.2	245,578	8.7
補助費等	417,187	△ 13.2	308,641	△ 26.0	305,970	△ 0.9	366,037	19.6	383,066	4.7
公債費	537,916	△ 22.3	500,949	△ 6.9	449,716	△ 10.2	483,928	7.6	556,832	15.1
積立金	133,845	58.4	108,451	△ 19.0	163,323	50.6	142,756	△ 12.6	112,867	△ 20.9
繰出金	442,954	△ 6.3	485,409	9.6	460,697	△ 5.1	452,298	△ 1.8	425,790	△ 5.9
投資及び出資金										
投資的経費	977,486	△ 4.3	971,650	△ 0.6	715,124	△ 26.4	617,270	△ 13.7	635,167	2.9
合計	3,749,458	17.5	3,649,185	△ 2.7	3,377,515	△ 7.4	3,341,900	△ 1.1	3,422,386	2.4

(平成26年度地方財政状況調査)

平成26年度  
(2014)

## 歳出決算額及び標準財政規模の推移



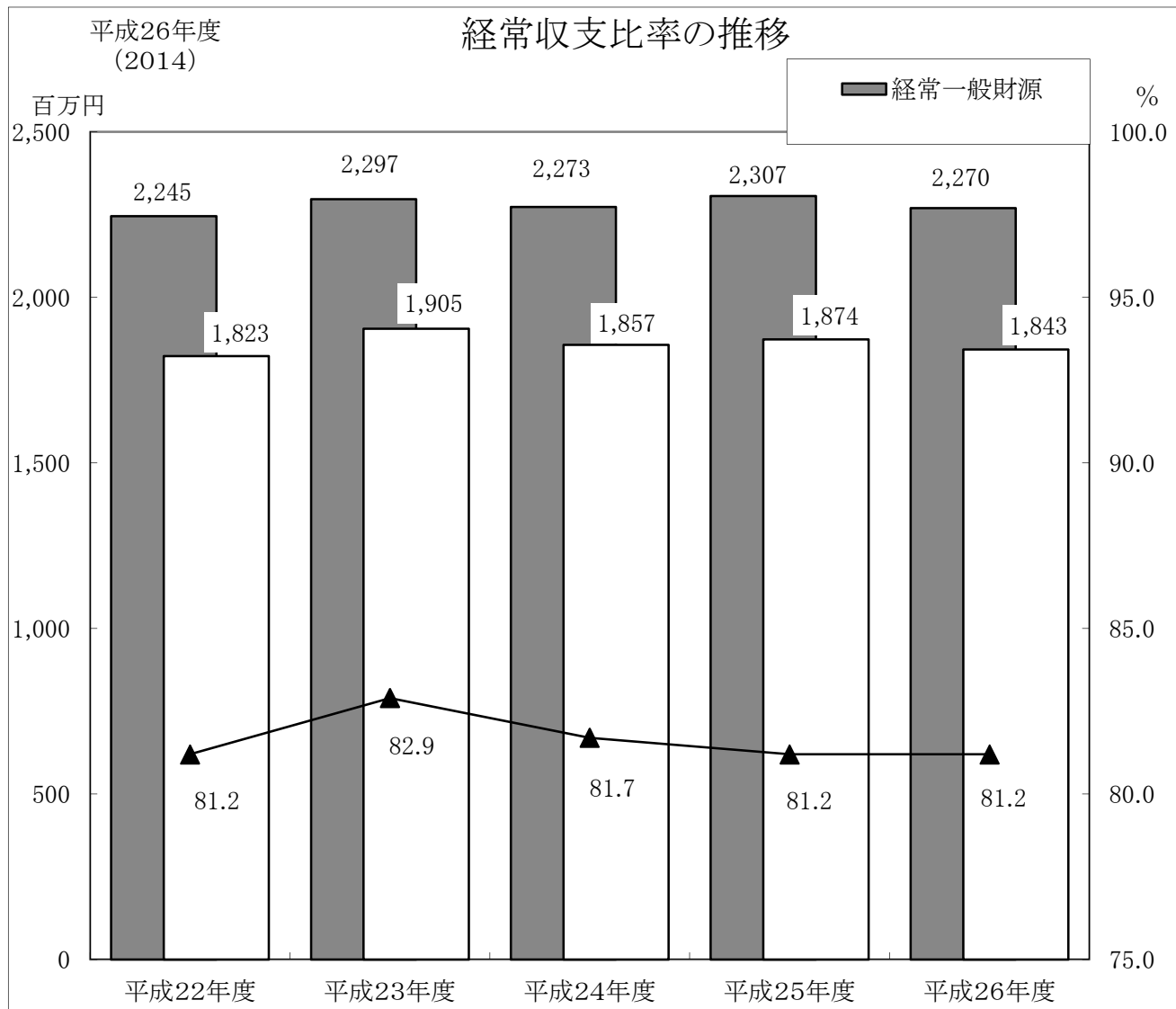
(単位:千円・%)

区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	対前年比
歳出決算額	3,749,458	3,649,185	3,377,515	3,341,900	3,422,386	2.4
標準財政規模	2,412,061	2,419,803	2,402,565	2,435,226	2,383,927	△ 2.1

(平成26年度地方財政状況調査)

$$\text{標準財政規模} = \underbrace{\left( \text{基準財政収入額} - \frac{\text{地方道路譲与税}}{75} - \frac{\text{自動車重量譲与税}}{75} - \text{交安対策特別交付金等} \right) \times \frac{100}{75}}_{\text{標準税収入額等}} + \text{地方道路譲与税} + \text{自動車重量譲与税} + \text{普通交付税}$$

〔標準財政規模〕 地方公共団体の一般財源の標準規模を示すもの。  
(標準的な行政活動を行うために必要な経費に見合う標準的な財源(經常的一般財源)の総額)



(単位:千円・%)

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	対前年比
経常一般財源等	2,245,353	2,297,015	2,273,131	2,306,802	2,269,501	△ 1.6
経常的経費充当一般財源	1,823,108	1,905,227	1,857,164	1,873,741	1,843,199	△ 1.6
経常収支比率	81.2	82.9	81.7	81.2	81.2	0.0

(平成26年度地方財政状況調査)

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常的経費充当一般財源額(支出)}}{\text{経常一般財源総額(収入) + 減税補てん債 + 臨時財政対策債}} \times 100$$

※平成13年度から算定方式が変わり、算式の分母に減税補てん債及び臨時財政対策債(臨時的収入)が加算された。

〔経常収支比率〕 人件費・扶助費・公債費などの経常的経費に充当された一般財源の額(※1)が、地方税・地方交付税など毎年連続して収入となる経常一般財源(※2)、減税補てん債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合であり、財政構造の弾力性を測定する最も一般的な指標である。

この率が低いほど、普通建設費等の臨時的経費に充当できる一般財源があり、財政構造が弾力性に富んでいることとなる。一般的には市80%、町村は75%を超えた場合、財政構造の硬直化が進んでいるといわれ、その原因を分析し経常経費の抑制を図る必要がある。

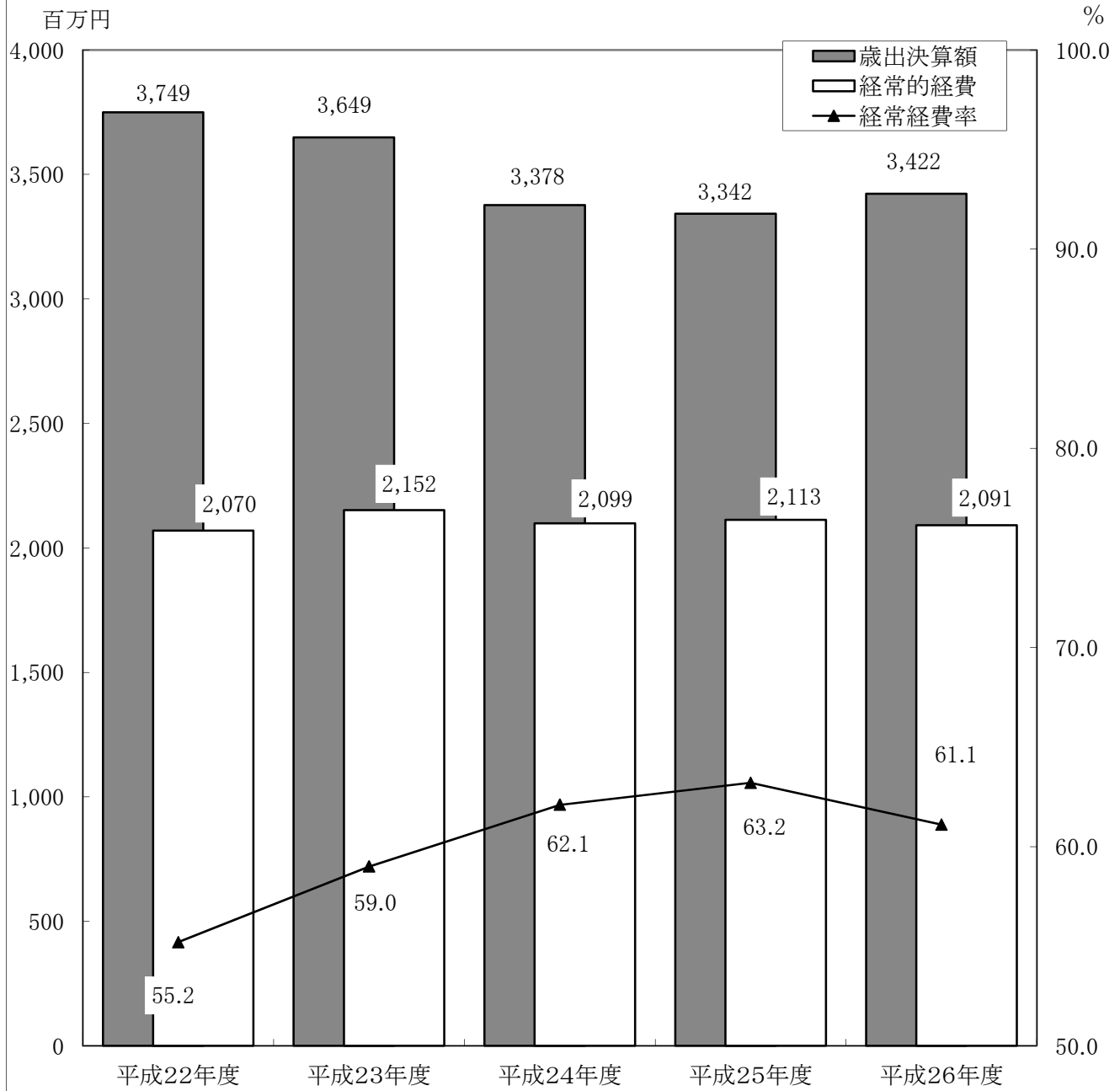
※経常的経費充当一般財源 = 人件費・物件費・維持補修費・扶助費・補助費・公債費のうち臨時的なものを控除した額

※経常一般財源 = 普通税・地方譲与税・普通交付税・自動車取得税交付金・交通安全対策特別交付金等及び経常的な収入の使用料手数料・財産収入・諸収入等の一般財源



平成26年度  
(2014)

### 経常的経費の推移



(単位:千円・%)

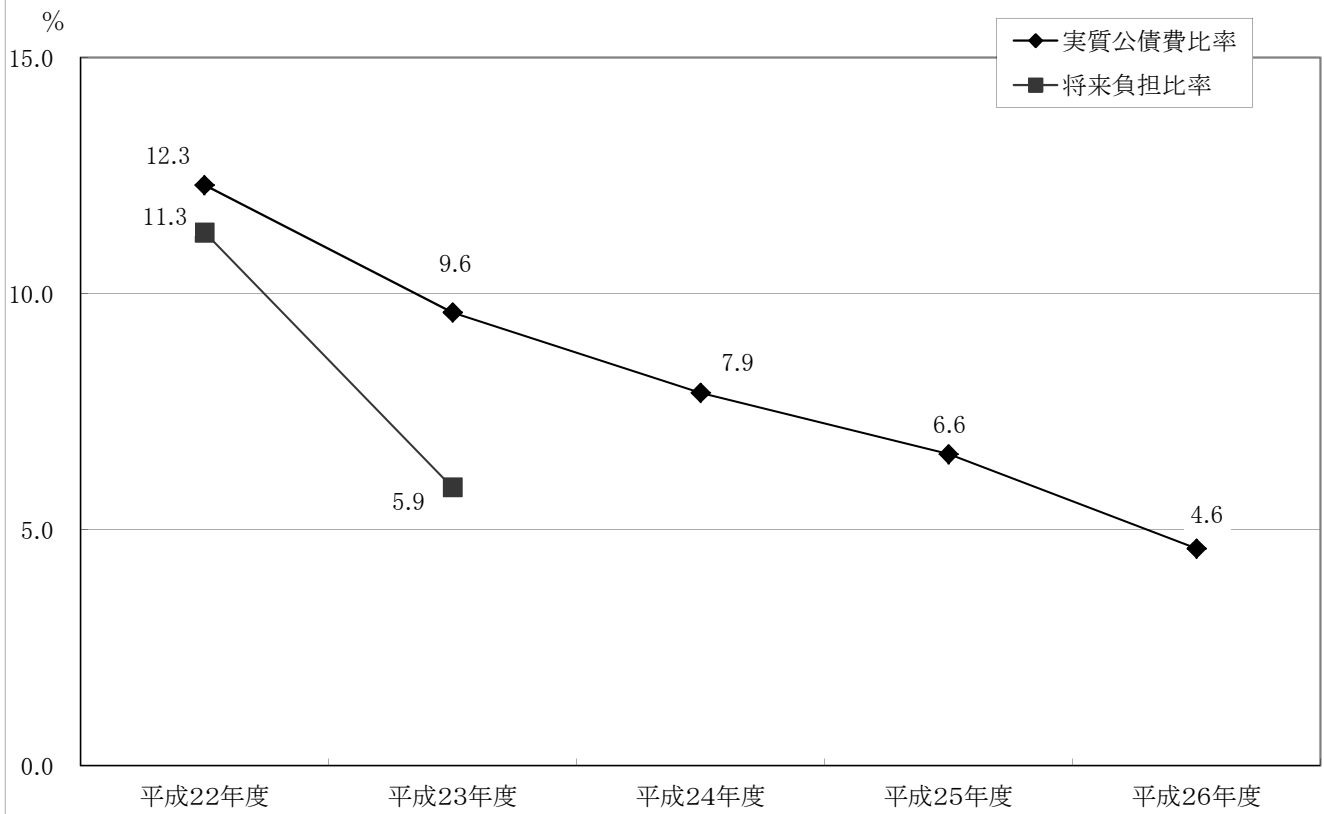
区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	対前年比
歳出決算額	3,749,458	3,649,185	3,377,515	3,341,900	3,422,386	2.4
経常的経費	2,069,863	2,152,076	2,098,933	2,113,120	2,091,353	△ 1.0
経常経费率	55.2	59.0	62.1	63.2	61.1	△ 2.1

(平成26年度地方財政状況調査)

〔経常的経費〕 地方公共団体において、毎年度、持続的かつ固定的に支出される経費のことをいい、通常、人件費・物件費・維持補修費・扶助費・補助費等・公債費をいう。

平成26年度  
(2014)

### 実質公債費比率・将来負担比率の推移



(単位: %)

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	対前年比
実質公債費比率	12.3	9.6	7.9	6.6	4.6	△ 2.0
将来負担比率	11.3	5.9				

(平成26年度健全化判断比率)

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\text{元利償還金} + \text{準元利償還金} - \text{特定財源} - \frac{\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}}{\text{基準財政規模} - \frac{\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}}}{\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}}$$

〔実質公債費比率〕 「元利償還金の水準」を測る指標で、市場の信頼や公平性の確保、透明化、明確化の観点から、現行の起債制限比率に、公営企業への公債費返済のための一般会計からの繰出金、一部事務組合の負担金等のうち公債費相当額などを加えた指標(H17地方財政状況調査から創設)、上記算式による過去3ヶ年の平均をいう。

18%を超えると起債借入に許可が必要となり(起債の借入は、H18から協議制度となった。)、25%を超えると単独事業の起債が基本的にできなくなる。

※ 準元利償還金 = 公営企業債の償還に充てたと認められる繰入金、一部事務組合等の地方債の元利償還金に対する負担金等、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準じるもの

※ 標準財政規模 = 標準税収入額 + 普通交付税の額

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} + \text{充当可能基金額} - \text{特定財源見込額} - \frac{\text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額}}{\text{基準財政規模} - \frac{\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}}}{\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}}$$

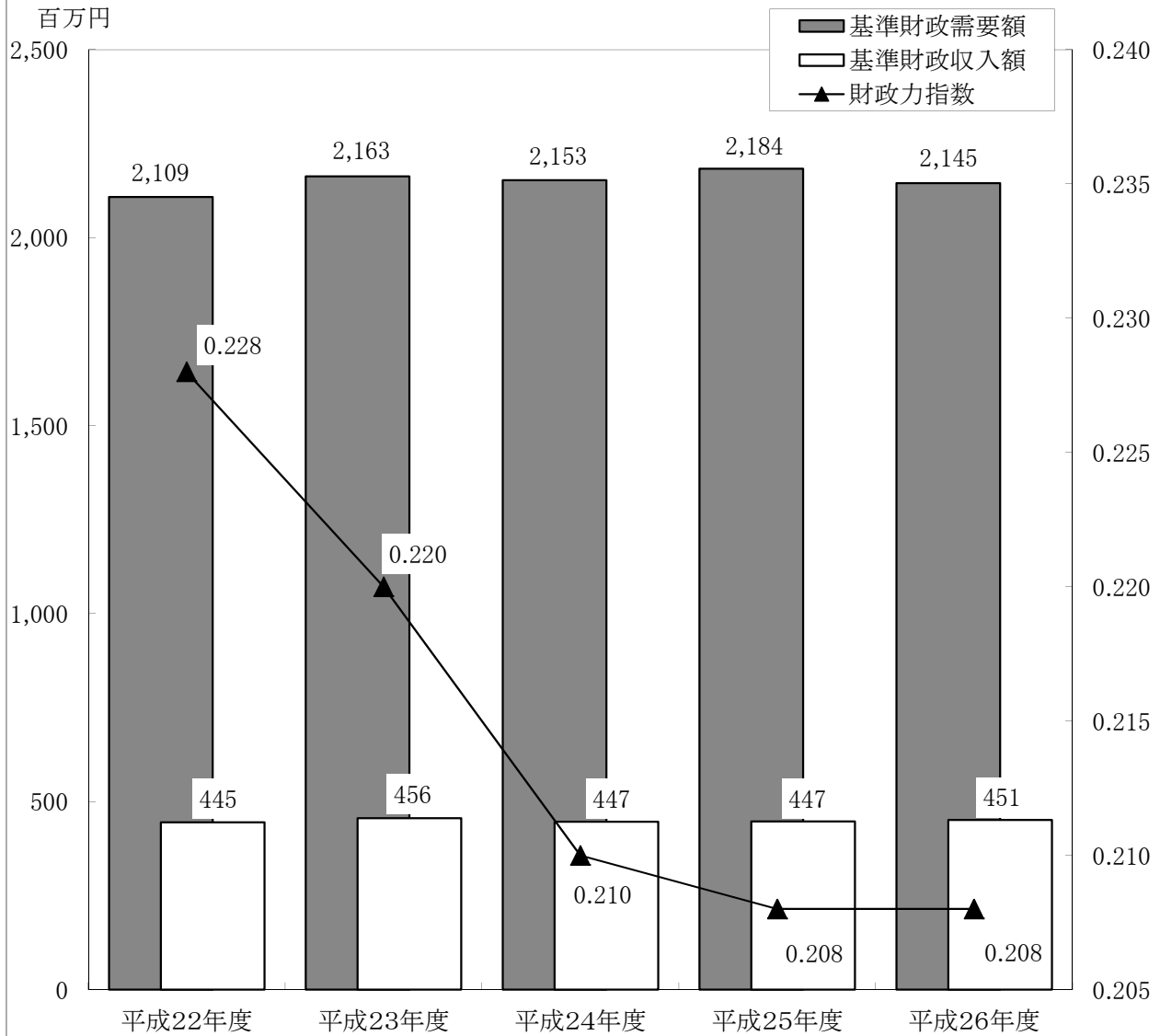
〔将来負担比率〕 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率であり、これらの負債が将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すストック指標。

この比率が高い場合、将来これらの負担額を実際に支払う必要があることから、今後の財政運営が圧迫されるなどの問題が生じる可能性が高くなる。

※ 将来負担額 = 地方債現在高、債務負担行為支出予定額、公営企業債等繰入見込額、組合等負担等見込額、退職手当負担見込額、設立法人の負債額等負担見込額、連結実質赤字額、組合等連結実質赤字額負担見込額

平成26年度  
(2014)

## 財政力指数の推移



(単位: 千円・%)

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)		(対前年比)	
基準財政需要額	2,108,608	0.6	2,163,307	2.6	2,152,780	△ 0.5	2,183,532	1.4	2,145,177	△ 1.8
基準財政収入額	445,484	△ 11.2	456,051	2.4	446,798	△ 2.0	447,299	0.1	451,357	0.9
普通交付税決定額	1,663,275	4.5	1,707,256	2.6	1,705,982	△ 0.1	1,736,233	1.8	1,693,820	△ 2.4
財政力指数	0.228		0.220		0.210		0.208		0.208	

(平成26年度地方財政状況調査)

〔基準財政需要額〕 普通交付税の算定の基礎となるもので、各地方公共団体が合理的で妥当な水準の行政サービス等を実施し、または施設を維持するために必要と想定される財政需要を、一定の算式により算定した額をいう。

〔基準財政収入額〕 普通交付税の算定の基礎となるもので、各地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態において徴収が見込まれる税収入を一定の算式により算定した額をいう。

〔普通交付税決定額〕 (基準財政需要額－臨時財政対策債振替相当額＋錯誤措置額)－(基準財政収入額＋錯誤措置額)

〔財政力指数〕 地方公共団体の財政力を示す指標であり、地方交付税法の規定により算出した基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値をいう。

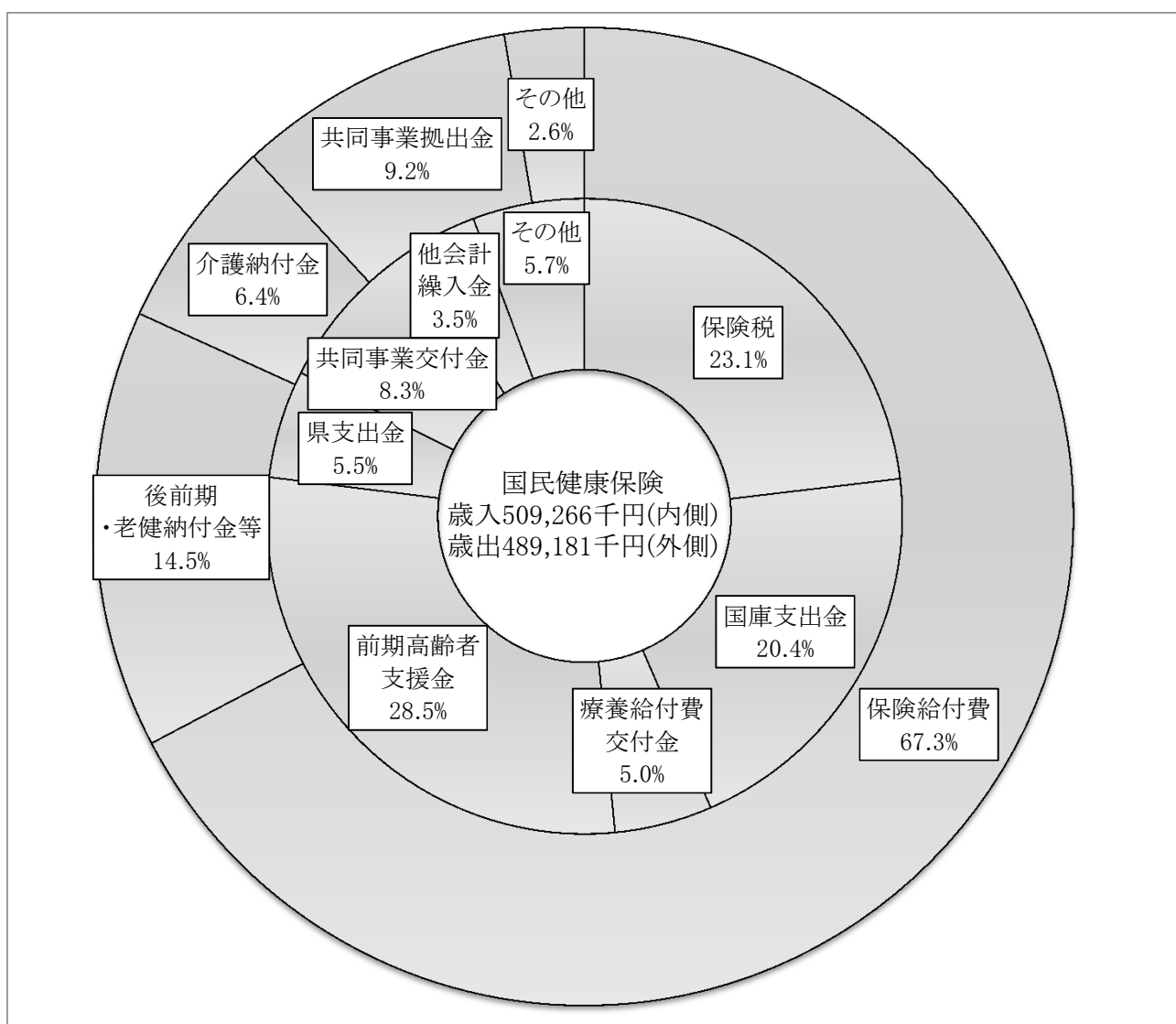
「1」に近くあるいは「1」を超えるほど財源に余裕があるものとされ、「1」を超えると普通交付税の不交付団体となる。

# 平成26年度 国民健康保険事業特別会計決算

歳入総額	509,266	千円
歳出総額	489,181	千円
差引額	20,085	千円

科目	金額	構成比
1 国民健康保険税	117,604	23.1
5 国庫支出金	104,194	20.4
6 療養給付費交付金	25,270	5.0
7 前期高齢者支援金	144,995	28.5
8 県支出金	27,955	5.5
10 共同事業交付金	42,451	8.3
13 他会計繰入金	17,877	3.5
その他	28,920	5.7
財産、繰越金、諸収入		
計	509,266	100.0

科目	金額	構成比
2 保険給付費	329,232	67.3
3 後前期高齢、老健納付	70,933	14.5
4 介護納付金	31,131	6.4
5 共同事業拠出金	45,022	9.2
その他	12,863	2.6
総務、保健、基金、公債、諸支出		
計	489,181	100.0



歳入決算総額は509,266千円、前年度比10,009千円、1.9%の減額決算となりました。  
 国保税は被保険者数の減少により117,604千円、前年度比1,062千円、0.9%の減額となったほか、医療費等を抑えられたことにより各種交付金や支援金が減額、併せて前年度精算分を含む繰越金等が減額となりました。

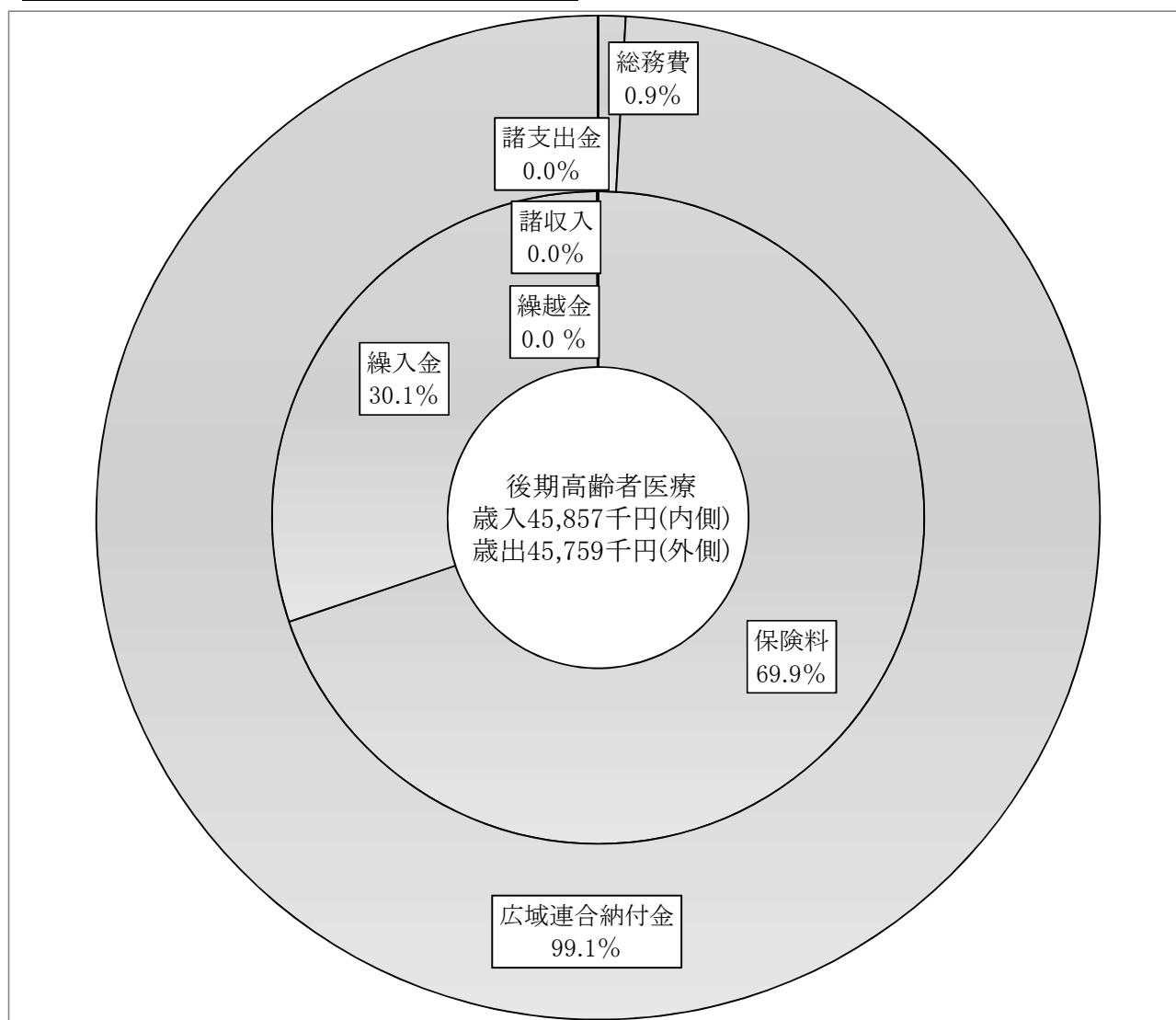
歳出決算総額は489,181千円、前年度比1,238千円、0.3%の減額決算となりました。  
 減額の主な理由としては、医療費等を抑えられたことにより保険給付費が329,232千円、前年度比2,074千円、0.6%の減額、療養給付費負担金、交付金の前年度清算還付金等の諸支出金が6,233千円、前年度比7,151千円、53.4%の減額となっています。

# 平成26年度 後期高齢者医療特別会計決算

歳入総額	45,857	千円
歳出総額	45,759	千円
差引額	98	千円

科目	金額	構成比
1 後期高齢者医療保険料	32,010	69.9
4 繰入金	13,821	30.1
5 繰越金	22	0.0
6 諸収入	4	0.0
計	45,857	100.0

科目	金額	構成比
1 総務費	402	0.9
2 後期高齢者医療広域連合納付金	45,353	99.1
3 諸支出金	4	0.0
計	45,759	100.0



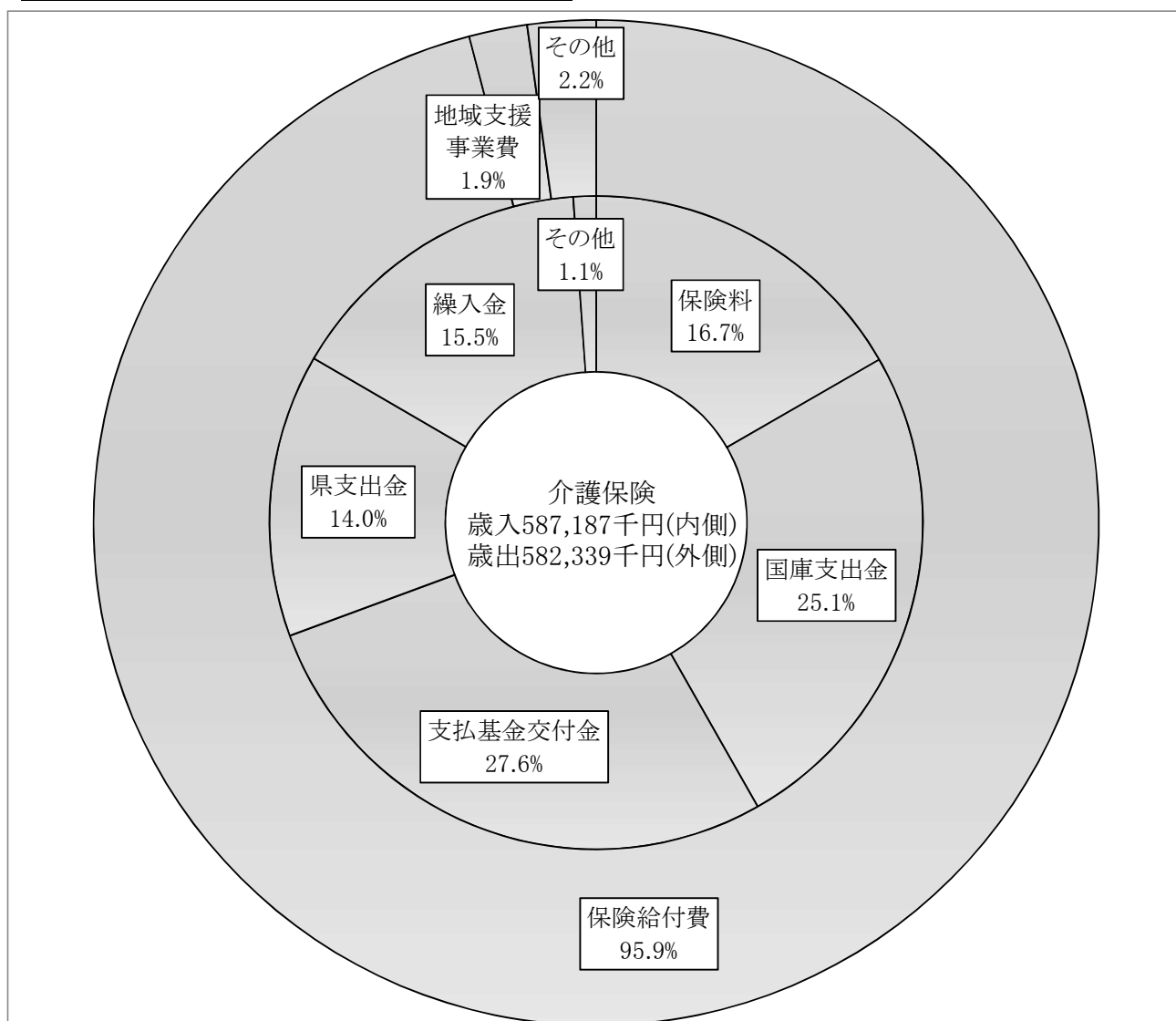
歳入決算総額は45,857千円、前年度比1,770千円、4.0%の増額決算となりました。  
 歳出決算総額は45,759千円、前年度比1,694千円、3.8%の増額決算となりました。  
 増額の主な理由としては、保険料及び基盤安定分の広域連合納付金が45,353千円、前年度比1,923千円、4.4%の増額となっています。

# 平成26年度 介護保険事業特別会計決算

歳入総額	587,187	千円
歳出総額	582,339	千円
差引額	4,848	千円

科目	金額	構成比
1 介護保険料	97,960	16.7
4 国庫支出金	147,342	25.1
5 支払基金交付金	162,060	27.6
6 県支出金	82,300	14.0
9 繰入金	90,939	15.5
その他	6,586	1.1
財産、繰越金、諸収入		0.0
計	587,187	100.0

科目	金額	構成比
2 保険給付費	558,645	95.9
5 地域支援事業費	10,887	1.9
その他	12,807	2.2
総務、基金、公債、諸支出		
計	582,339	100.0



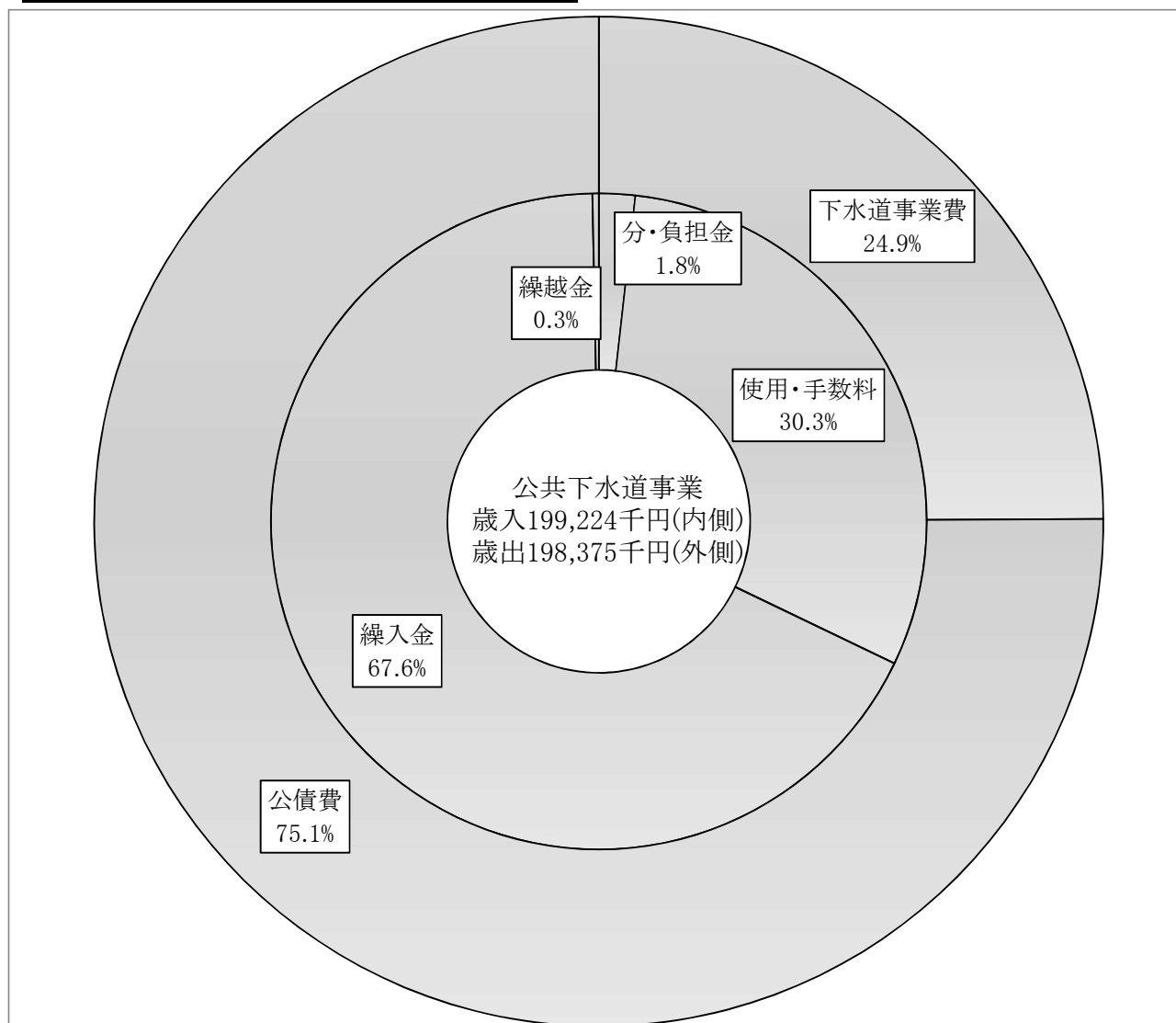
歳入決算総額は587,187千円、前年度比16,250千円、2.8%の増額決算となりました。  
 保険料は被保険者数の増加により97,960千円、前年度比1,242千円、1.3%の増額、給付費等の伸びにより国庫支出金、繰入金等が増額決算となりました。繰入金のうち支払準備基金から12,410千円を会計へ繰入れました。  
 歳出決算総額は582,339千円、前年度比16,144千円、2.9%の増額決算となりました。  
 増額の主な理由としては、給付費の伸びにより、保険給付費が558,645千円、前年度比12,257千円、2.2%の増額で、前年度比の内訳として、介護・支援サービス給付費が11,911千円、高額介護サービス費が340千円となっています。

# 平成26年度 公共下水道事業特別会計決算

歳入総額	199,224	千円
歳出総額	198,375	千円
差引額	849	千円

科目	金額	構成比
1 分担金及び負担金	3,555	1.8
2 使用料及び手数料	60,452	30.3
7 繰入金	134,600	67.6
8 繰越金	617	0.3
計	199,224	100.0

科目	金額	構成比
1 下水道事業費	49,450	24.9
2 公債費	148,925	75.1
計	198,375	100.0



歳入決算総額は199,224千円で、前年度比16,349千円、7.6%の減額決算となりました。  
 一般会計からの繰入金が134,600千円、前年度比15,400千円、10.3%の減額が大きく影響しています。  
 歳出決算総額は198,375千円、前年度比16,581千円、7.7%の減額決算となりました。  
 現在、維持管理主体の事業構成であり、建設当時の借入金にかかる公債費が徐々に減額となっていることが、減額決算の大きな理由となっています。  
 水洗化率は89.1%と、前年度に比べ0.8%伸びています。

# 平成26年度 農業集落排水事業特別会計決算

歳入総額	122,590	千円
歳出総額	121,814	千円
差引額	776	千円

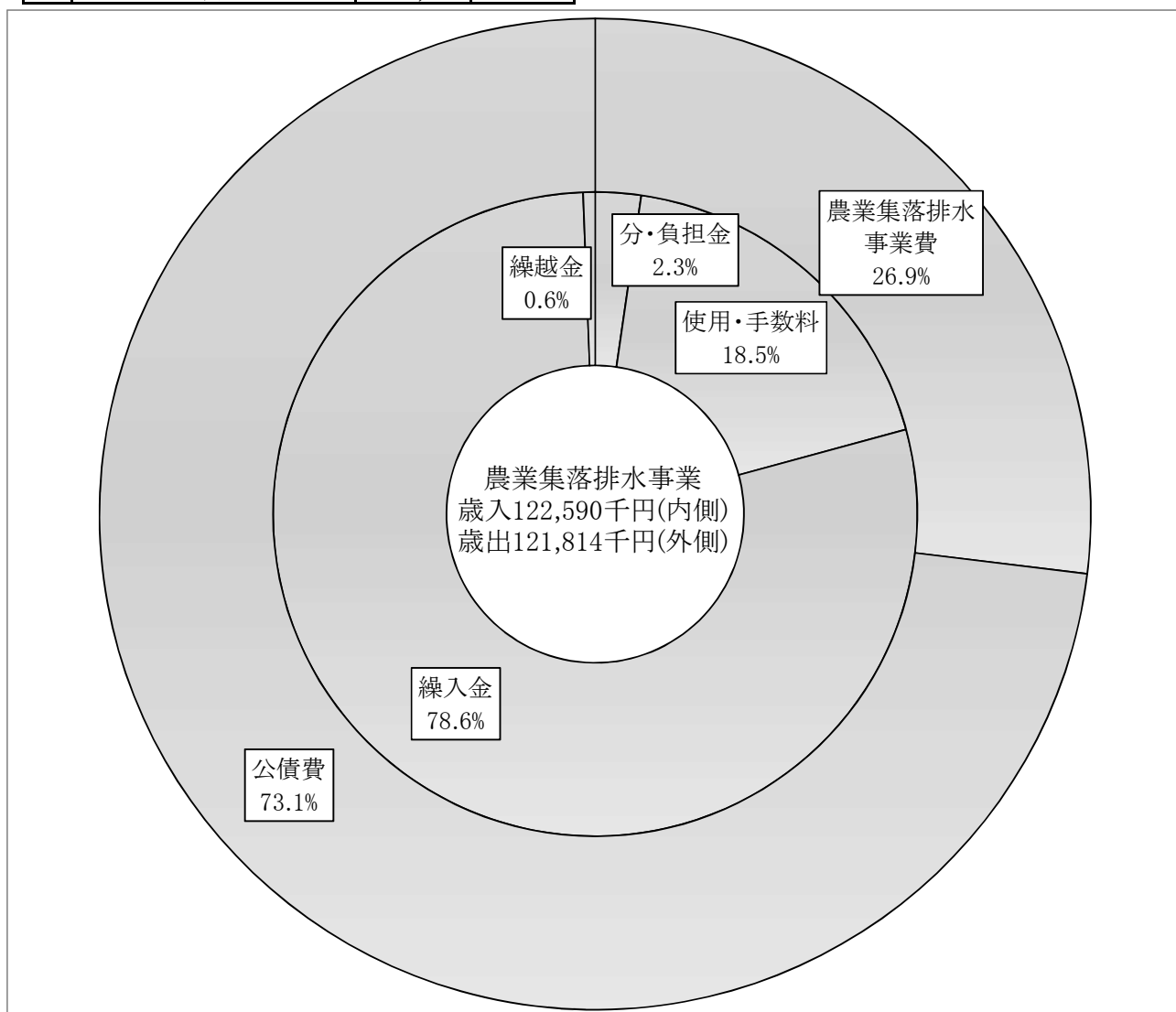
歳入

科目	金額	構成比
1 分担金及び負担金	2,800	2.3
2 使用料及び手数料	22,658	18.5
7 繰入金	96,400	78.6
8 繰越金	732	0.6
計	122,590	100.0

歳出

(単位:千円・%)

科目	金額	構成比
1 農業集落排水事業費	32,796	26.9
2 公債費	89,018	73.1
計	121,814	100.0



歳入決算総額は122,590千円で、前年度比7,087千円、5.5%の減額決算となりました。  
 一般会計からの繰入金が96,400千円、前年度比9,600千円、9.1%の減額が大きく影響しています。  
 歳出決算総額は121,814千円、前年度比7,131千円、5.5%の減額決算となりました。  
 現在、維持管理主体の事業構成であり、建設当時の借入金にかかる公債費が徐々に減額となっていることが、減額決算の大きな理由となっています。  
 水洗化率は88.9%と、前年度に比べ1.0%伸びています。